

# ◇第44回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会実施要項◇

## 1 趣旨

団員にスポーツの喜びを経験する機会と、より伸びるための研修の場を与え、軟式野球を通じて団員相互の交流を深め、仲間意識と連帯を高めることにより、スポーツ少年団活動を一層豊かなものとし、地域における団活動の活性化を図ることを目的として実施する。

## 2 主催

公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団  
公益財団法人全日本軟式野球連盟  
公益財団法人奈良県スポーツ協会 奈良県スポーツ少年団  
一般社団法人奈良県軟式野球連盟

## 3 主管

全国スポーツ少年団軟式野球交流大会奈良県実行委員会

## 4 支援

独立行政法人日本スポーツ振興センター

## 5 後援

スポーツ庁 奈良県 奈良県教育委員会  
橿原市 橿原市教育委員会

## 6 協力

公益財団法人スポーツ安全協会  
公益財団法人ヨネックススポーツ振興財団

## 7 期日

令和4年8月4日(木)～7日(日) 4日間

## 8 会場(試合会場・宿舎)

- 【開会式会場】佐藤薬品スタジアム(奈良県立橿原公苑野球場)(橿原市畝傍町52)  
雨天(奈良県社会福祉総合センター予定)
- 【閉会式会場】佐藤薬品スタジアム(奈良県立橿原公苑野球場)(橿原市畝傍町52)  
雨天(ジェイテクトアリーナ)
- 【試合会場】佐藤薬品スタジアム(奈良県立橿原公苑野球場)(橿原市畝傍町52)  
橿原運動公園硬式野球場(橿原市雲梯町323-2)  
橿原運動公園軟式野球場(橿原市雲梯町323-2)  
橿原運動公園ソフトボール場(橿原市雲梯町323-2)
- 【野球教室】佐藤薬品スタジアム(奈良県立橿原公苑野球場)(橿原市畝傍町52)  
雨天(ジェイテクトアリーナ)
- 【宿舎】THE KASHIHARA(橿原市久米町652-2)

## 9 参加資格

- (1) 指導者(代表指導者・引率指導者)  
以下の条件を満たすとともに、集団指導の能力に優れ、所属都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する者。  
・令和4年度にスポーツ少年団に指導者として登録している者
- (2) 団員  
以下の条件を満たす者で、所属都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する者。
  - ① 令和4年4月1日現在小学校4・5・6年生の者で、令和4年度にスポーツ少年団に団員として登録している者。
  - ② 集団生活に際し、規則正しい行動のとれる者
  - ③ 保護者に大会参加の承諾を得た上、通学校長に大会参加の届出を行った者
- (3) 高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会に参加申込みをしている単位団とその構成員の出場は認めない。

## 10 参加者およびチーム編成

- (1) 指導者は代表指導者1名、引率指導者1名の計2名とする。
- (2) 団員は計14名までとする。
- (3) 大会参加者(指導者、団員)は同一の単位団所属であること。
- (4) 大会参加者は、大会主催者の指定する宿舎(部屋割りを含む)に宿泊し、勝敗に関係なく全日程に参加する。また、大会期間中における指導者の交代については、特別な事情があり、かつ、主催者が認めた場合に限り可能とする。

## 11 参加チーム数とその選出

- (1) 参加チーム数 16チーム(1チーム16名) 計 256名
- (2) 各ブロックの参加チームは次の通りとする。

・北海道	1チーム	・東北	2チーム
・関東	2チーム	・北信越	1チーム
・東海	2チーム	・近畿	2チーム
・中国	2チーム	・四国	1チーム
・九州	2チーム	・開催地	1チーム
- (3) 参加チームの選出にあたっては、各ブロック内において、協議を行い実施すること。なお、大会開催都道府県は、開催都道府県代表として1チームのほかに、所属ブロック内での選考等により、所属ブロック代表チームとなることことができる。

## 12 大会日程

概ね別記日程表による。ただし、雨天の場合は、基本練習、交歓交流会等、他のスポーツ活動などを行う。また、降雨等により全試合が消化できない場合は、最終日の時点における成績で順位を決定する。

## 13 試合方法

トーナメント方式とするが、3位決定戦は行わない。

なお、準々決勝、準決勝まで進めなかったチームは、第2日目に奈良県内8チームと、第3日目には参加チーム同士でそれぞれ交流試合を行う。

## 14 組み合わせ抽選

組み合わせは、「第44回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会奈良県実行委員会」の責任において行う。

## 15 競技ルール

- (1) 令和4年度の「公認野球規則」および「公益財団法人全日本軟式野球連盟競技者必携/学童野球に関する事項」による。ただし、別に示す「全国スポーツ少年団軟式野球交流大会競技規則および取決め事項」はこれを適用する。
- (2) 参加チームが支援を受けている企業・店舗等(チーム協賛社)の名称やロゴをユニフォームや用具に掲出することはできない(ユニフォームや用具を製作した企業の名称やロゴを除く)。

## 16 試合球

公益財団法人全日本軟式野球連盟公認J号球を使用する。

## 17 表彰

- (1) 優勝チームには、賞状、優勝旗(持ち回り)、優勝杯(持ち回り)、賞品(楯・メダル等)を授与する(優勝杯レプリカを後日授与する)。
- (2) 第2位(1チーム)、第3位(2チーム)には、賞状、賞品(楯・メダル等)を授与する。
- (3) 特に敢闘を認められるチームには、賞状、賞品(楯等)を授与する。
- (4) 参加全チームに参加賞を授与する。

## 18 参加申込書

- (1) 各都道府県スポーツ少年団は、所定の申込書により本部長名をもって申し込むこと。
- (2) 申込書はメールへの添付にて、7月8日(金)までに下記の宛先へそれぞれ送付すること。
  - ① 公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団  
E-mail : jjsa@japan-sports.or.jp
  - ② 全国スポーツ少年団軟式野球交流大会奈良県実行委員会  
E-mail : n-taikyo-05@nara-sports.or.jp

## 19 大会経費

大会の準備および運営のための経費は、公益財団法人日本スポーツ協会委託金および開催都道府県体育・スポーツ協会負担金でまかなう。

大会期間中の宿泊・食事代については、公益財団法人日本スポーツ協会が負担する(参加料無料)。ただし、参加者旅費(交通費等)は、参加者または推薦都道府県スポーツ少年団の負担とする。

## 20 キャンセル料の取り扱い

大会開催に際し、参加者の参加辞退等に伴って主催者が負担する費用(宿泊費、食事代等)にキャンセル料が発生した場合の取り扱いは、以下のとおりとする。なお、参加チーム(個人)が負担する費用に関するキャンセル料について、主催者はその責任を負わない。

- (1) 主催者の事情または天災地変や伝染病の流行、大会会場・輸送等の機関のサービスの停止もしくは官公庁の指示等の主催者が管理できない事由により大会内容の一部変更または中止となった場合  
：主催者がキャンセル料を負担する。
- (2) 大会申込後、チーム(個人)事情により出場・参加を辞退した場合  
：原則として推薦都道府県または参加チーム(個人)がキャンセル料を負担する。
- (3) 大会参加のための移動中および大会開催期間中における怪我や病気等で、その後の大会に参加できなくなった。  
：大会実行委員会が認めた場合のみ主催者がキャンセル料を負担する。  
※認められなかった場合は、推薦都道府県または参加チーム(個人)が負担する。

## 21 個人情報および肖像権の取り扱い

- (1) 大会参加申し込みにかかわる主催者および主管団体が取得した各種個人情報については、個人情報保護の観点から、適正に取り扱うものとする。また、取得した個人情報については、大会の参加資格審査・大会運営上必要なプログラム編成および作成・大会時のアナウンス・大会結果掲載にかかわること(表彰・掲示板・ホームページ・大会記録集・報道関係への提供等)、その他大会運営および大会開催に必要な連絡等のみ使用する。
- (2) 大会結果(記録)については、上記(1)で定めた個人情報とともに、主催者および主管団体を通じた公開、大会関係機関・団体および報道機関等による新聞・雑誌および関連ホームページ等への掲載、次回以降の大会プログラムへの掲載等で公表することがある。
- (3) 広報のために大会関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真、映像が新聞・雑誌・報告書および関連ホームページ、SNS、インターネットによって配信されることがある。
- (4) 大会参加申込として申込書を提出した時点で、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。また、各種大会運営関係者(役員・委員・補助員・関係機関・大会に関する契約をしている者等)については、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

## 22 傷害保険

大会期間中(前日、翌日の移動日を含む) 公益財団法人日本スポーツ協会は、開催基準要項に基づき、参加者全員を被保険者とした傷害保険に加入する。

### (1) 支払われる保険金

- |           |                         |
|-----------|-------------------------|
| ① 死亡保険金   | 200 万円                  |
| ② 後遺障害保険金 | 後遺障害の程度に応じて 6 万円～200 万円 |
| ③ 入院保険金   | 日額 3,000 円 (180 日限度)    |
| ④ 通院保険金   | 日額 2,000 円 (90 日限度)     |

(2) 保険金の支払いについては、事故による傷害が対象となり疾病は対象とならない。事故による傷害の場合、その治療費は被保険者本人が治療完治するまで払い、その後本人が所定の保険金請求手続きを行うことにより保険金が支払われる。なお、その他保険金支払いにかかる詳細については、傷害保険普通保険約款および国内旅行保険金特約条項による。

## 23 携行品

### (1) 団体携行品

日本スポーツ少年団が交付した行進用の都道府県スポーツ少年団旗一式

### (2) 個人携行品

- ① 軟式野球用具一式
- ② 大会期間中の生活用品など
- ③ 常備薬、健康保険証 (コピー可)
- ④ 記念品は、1 人 500 円程度の品物(チームで統一した記念品)を持参すること。  
なお、記念品の交換は 8 月 4 日に行う交歓交流会 (全体オリエンテーション) にて行う。

## 24 集合・解散

### (1) 集合

参加者は、指導者が引率の上、8 月 4 日(木) 8 時 50 分までに「佐藤薬品スタジアム」へ集合し、受付を済ませること。なお、9 時から監督・主将会議を「榎原公苑ジョギングステーション 2 F 会議室」で行う。

### (2) 解散

8 月 7 日(日)閉会式終了後、佐藤薬品スタジアムにて解散。

## 25 新型コロナウイルス感染症対策

本事業は、政府の方針、開催自治体の方針や日本スポーツ協会策定の「日本スポーツ少年団各種事業等における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」を基に、大会運営に必要な対策を十分に講じた上で開催することとする。

この大会は、政府からの出資金とスポーツ振興基金支援企業グループからの寄付金を原資とする運用益によるスポーツ振興基金の助成を受け実施します。

～スポーツ界における暴力行為根絶に向けたスローガン～

暴力 0 (ゼロ) 心でつなぐスポーツの絆